

授業科目 看護管理学Ⅰ

| | | | | | |
|--|------------------|--|---------------------|------------|-----------------------|
| 【担当教員名】 川崎 久子 | | 対象学年 | 3 | 対象学科 | 看護 |
| | | 開講時期 | 前期 | 必修選択 | 必修 |
| | | 単位数 | 1 | 時間数 | 15 |
| 【カリキュラムポリシーとの関連性】 | | | | | |
| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 | |
| ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | |
| 【概要・一般目標：GI0】 看護の対象者に看護サービスを提供するためにはチームや複数の人による協働で実施される。この科目では、その「しくみ」について学び、適切な看護サービスの提供の在り方を検討する。 | | | | | |
| 【学習目標・行動目標：SBO】 1. 看護管理とは何かを述べることができる。 2. 医療安全の基本的考え方を説明できる。 3. 看護提供システムの種類と特徴を列挙できる。 4. 他職種との協働と看護職の機能を説明できる。 5. 看護部の組織化について説明できる。 6. 看護師のキャリア開発の概要を述べることができる。 7. 看護管理の関係法規名を列挙できる。 8. リーダーシップとマネジメントの関係を説明できる。 9. 安全管理のシステムとプロセスを説明できる。 | | | | | |
| 回数 | 授業計画・学習の主題 | | | SBO 番号 | 学習方法・学習課題 備考・担当教員 |
| 1 | 看護管理学概説 | | | 1 | 講義 |
| 2 | ケアのマネジメント | | | 2～4 | 講義 |
| 3 | 看護サービスのマネジメント（1） | | | 5 | 講義 |
| 4 | 看護サービスのマネジメント（2） | | | 6 | 講義 GW |
| 5 | 看護を取り巻く諸制度 | | | 7 | 講義 |
| 6 | マネジメントの知識と技術 | | | 8 | 講義 |
| 7 | リスクマネジメント | | | 9 | 講義 GW |
| 8 | まとめ | | | 1～9 | 講義 |
| 【使用図書】 | | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格 他> |
| 教科書 (必ず購入する書籍) | | 資料にておこなう | | | |
| 参考書 | | 系統看護学講座統合分野 看護の統合と実践 [1] | 看護管理 上泉和子 他 医学書院 | 医学書院 | 2009・2,300円＋税 |
| | | 看護管理サービス 第3版 | 医学書院 中西睦子 他 | 医学書院 | 2007・2,600円＋税 |
| その他の資料 | | 看護関係統計資料 平成22年 看護業務基準集 | 日本看護協会 編 | 日本看護協会 出版会 | 2,200円 2007・3,600円 |
| 【評価方法】 出席 10% 課題 20% 試験 70% | | 【履修上の留意点】 グループワークでは身近な課題を取り上げ討議を行う。 | | | |